



## 1 学年選択「知床概論 I」の授業

- 1 科目名 知床概論 I (1年必修・1単位)
- 2 講師 斜里町立知床博物館 館長 村上 隆広 氏
- 3 担当 先田直裕 (教諭、教務部長、理科)
- 4 日時 令和3年9月14日 (火) 3~4校時
- 5 内容 知床半島の哺乳類~中小型種~について
  - ①食虫目 (トガリネズミ科) の特徴等について  
ヒメネズミ、アカネズミ(2種)、(ハツカネズミ)
  - ②げっ歯目 (ネズミ科、リス科) の特徴等について  
ヒメネズミ、アカネズミ、ハツカネズミ、エゾハチネズミ、ミカドネズミ、ドブネズミ、クマネズミ、エゾリス、シマリス、(チョウセンシマリス)、モモンガ
  - ③ウサギ目 (ウサギ科) の特徴等について  
ユキウサギ、(ナキウサギ)
  - ④食肉目 (イヌ科、イタチ科、アライグマ科) の特徴等について  
キタキツネ、エゾタヌキ、クロテン、ニホンテン(国内外来種 1940年~)、アメリカミンク(特定外来種)、ニホンイタチ(国内外来種)、イイズナ、オコジョ、アライグマ(特定外来種)



上左：知床博物館から持ってきた剥製や骨格標本の搬入を手伝っている。  
 上右：ヒメネズミの骨格標本。  
 中左：エゾモモンガの剥製。飛膜は内部にある針状軟骨により広がる。  
 中右：エゾタヌキの骨格標本。歯の配列や牙の大きさ等の特徴がよくわかる。  
 下左：オオアシトガリネズミの標本。道ばたで死んでいる姿を見て、モグラと間違える種です。(北海道にはモグラはいません)

知床博物館館長 村上隆広 さん  
 専門性の高い講義をしていただき、  
 ありがとうございました。

